

## 第09課

## 道を尋ねる

## ①形式名詞「ところ」のまとめ

「ところ（所）」這個詞有「實質名詞」以及「形式名詞」的用法。「實質名詞」指的當然就是它的基本意思，當作「地方」解釋時的用法。而「形式名詞」則是抽象化之後，所產生的文法功能上的用法。有時間、範圍、情況等等的用法。令人高興的是，我們這一課所出現的「ところ」，並不是形式名詞的用法，而是實質名詞的用法。也就是直接翻成「地方、場所」就可以了。而我們在大家的日本語第 46 課時，有教過這個「ところ」的「形式名詞」--「時間」的用法，不知道同學是不是還記得。下面就列個表，幫同學整理一下「ところ」的用法吧。

## ところ－「實質名詞」（本課）

- ・東京はにぎやかなところですよ。
- ・放課後に私のところに来てください。
- ・100メートルへ行ったところへ、道が二つ分かれます。
- ・あの角を曲がったところで、車を止めてください。
- ・バスを降りたところで待ってください。
- ・信号を曲がったところに銀行があります。
- ・虫に刺されたところが赤く腫れてきた。
- ・元のところに返してください。

## ところ－「形式名詞：時間」（みんなの日本語 46 課）

- ・ちょうど今から試合が始まるところです。（現正處於動作正要開始前）
- ・今論文を書いているところです。（現正處於動作執行中的場面）
- ・たった今起きたところです。（現正處於動作剛結束後）

## ところ－「形式名詞：範圍」（二級、≡限り）

- ・私の調べたところでは、それは間違っています。
- ・僕の知っているところでは、彼はそんな人ではありません。
- ・私の見たところではそう簡単にはいかない。

## ところ－「形式名詞：状況、部分、点、特徴」

- ・あなたの言うところはまったく正しいです。
- ・あなたの悪いところはすぐ怒ることですよ。

- ・彼女には意地悪なところがある。
- ・それが君のいけないところだ。
- ・これは我々の望むところだ。

#### ところー「慣用形式」

- ・このところ（最近）：このところさっぱり雨が降らないね。
- ・ところどころ（到处）：ところどころに穴が開いている。

#### ところー「機能語」

- ・接続表現「～たところ（～たら、その結果）」：  
電話で問い合わせたところ、休館日は月曜日だということだ。  
先生に進学相談を申し込んだところ、今週の金曜日に決まった。  
病院で検査したところ、異常はなかった。
- ・接続表現「～たところで（逆接、～ても、一級）」：  
いくら頑張ったところで、できないものはできない。  
少しぐらい太ったところで大丈夫だ。  
今から走って言ったところで、開始時間に間に合うはずがない。  
いくら働いたところで、こう物価が高くては生活は楽にならない。
- ・接続表現「～ところを（～のに、感謝の言葉を言うとき、一級）」：  
お忙しいところをご出席くださり、有難うございました。  
お疲れのところをわざわざおいでくださり、恐縮しております。

## ②体言止め

所謂的「体言止め」又稱作為「名詞止め」，是一種日文的修辭法。顧名思義，就是以名詞或者名詞句作為句子的結尾，直接打上句點，不加上助動詞「です／だ」。這種修辭法源自於日文俳句或短歌的修辭法，但是大約從 1990 年代，開始廣為被使用於現代文上，有使標語簡潔的功用。

- ・私は学生です。 (体言止め)：私は学生。
- ・私は簡単に諦めません。 (体言止め)：簡単に諦める私ではない。
- ・(松尾芭蕉) 古池や 蛙飛び込む 水の音。
- ・(清少納言－枕草子) 春は曙。 夏は夜。 秋は夕暮れ。 冬はつとめて。

而本課所提出來的，則是將日常生活中常常看到的一些簡短的標語提出來讓大家學習，這些標語也都是為了簡潔，而使用名詞直接作結尾，不加上助動詞佔版面。

- ・名古屋駅西口より左へ徒歩十分。
- ・二百メートル先工事中。
- ・頭上注意。電源確認。途中下車。信号右折。
- ・本日定休日。東京駅すぐ前。

### ③ 「～になる」

「になる」原本是使用於變化表現「医者になる」時，所成為的結果。但是本課所提出來的「～になる」，並不是變化表現，而是相當於「～です」。

- ・その道は桜通りという商店街になっています。
- ・(コンビニで) 280 円になります。300 円お預かりいたします。20 円のお返しです。

此外，「～になる」還有「あるものの用を果たす」的用法，「扮演某角色的用法」，以及同學們最熟悉的尊敬語用法。

- ・失敗がいい薬になる。
- ・ハムレットになる
- ・お聞きになる。ご覧になる。